

No	102	事務事業評価票		所管部長等名	建設部長 船藏 満彦		
評価対象年度		平成23年度		所管課・係名	区画整理課 計画係		
				課長名	関 賢一		
(Plan) 事務事業の計画							
事務事業名	大村橋周辺土地区画整理事業 (単独)			「主なる事業の執行状況調」における件名又は事業名	大村橋周辺土地区画整理事業		
会計区分	一般会計						
予算の事業名	大村橋周辺土地区画整理事業(単独)						
事業コード(大-中-小)	05	—	01	—	06	—	—
施策の体系 (八代市総合計画の実施計画における位置づけ)	基本目標(章)	第3章 安全で快適に暮らせるまち					
	施策の大綱(節)【政策】	③暮らしを支えるまちづくり					
	施策の展開(項)【施策】	①便利で快適な交通基盤整備					
	具体的な施策と内容	(2)魅力ある交通環境の整備・改善					
根拠法令、要綱等	土地区画整理法						
実施手法 (該当欄を●)	○ 全部直営		● 一部委託		○ 全部委託		法令による実施義務 (該当欄を●)
	○ その他( )						● 義務である ○ 義務ではない
事業期間	開始年度	合併前		終了年度	平成24年度		

(Do) 事務事業の実施									
事務事業の概要	目的	対象(誰・何を)	成果目標(どのような効果をもたらしたいのか)						
	内容 (手段、手法等)	大村橋周辺土地区画整理事業地区内地権者及び八代市民	変則交差点の解消と周辺宅地の利用増進を図ると共に、既に改良済みの市道毘舎丸町上片町線への交通アクセスが強化される。						
事業開始時点からこれまでの状況変化等	<p>【全体の事業計画】単独事業費 175,209千円 うち、平成24年度 156千円          新大村橋周辺の交差点改良に向け、区市一体となり施行する沿道区画整理型街路事業のうち、市施行の土地区画整理事業にて、道路用地の確保、宅地の整形化、区画道路の整備等を行い、交差点周辺の安全性向上を図る。          【本年度の事業概要】 ●印刷製本費:156千円(完工誌作成) 平成24年度事業完了</p> <p>平成22年度に工事はすべて完了しており、交差点周辺の通行の安全性向上が図られている。          交差点切替当初は、交通体系変化の戸惑いから交通処理に不安の声があったが、時間の経過と共になくなってきている。</p>								
コスト・成果指標の推移									
コスト	総事業費		単位	22年度決算	23年度決算	24年度予算	25年度見込	26年度見込	27年度見込
	事業費(直接経費)		千円	22,893	30,690	3,656	0	0	0
	財源内訳	国・県支出金	千円						
		使用料・手数料	千円						
		市債	千円						
		その他( )	千円						
	一般財源		千円	15,893	23,690	156			
	概算人件費(正規職員)		千円	7,000	7,000	3,500	0	0	0
正規職員		人	1.00	1.00	0.50				
従事者数		人							
臨時職員等従事者数		人	0.00	0.00	0.00				
(もたらそうとする効果の数値化)	指標名	指標設定の考え方	単位	22年度実績	23年度実績	24年度見込	25年度計画	26年度計画	27年度計画
	① 大村交差点での人身事故発生件数	大村交差点での事故件数をチェックし、交差点改良における効果を検証する。(八代警察署確認、物損事故の統計なし) ※平成23年3月交差点供用開始	件	2	0	0			
	②								
<p>&lt;記述欄&gt;※数値化できない場合          幅員が狭く見通しが悪かった変則5差路が、4差路となったことにより車両通行がスムーズになり、朝夕通勤時のラッシュ時の渋滞も解消され、通学児童の通行の安全も図られている。</p>									

**(Check) 事務事業の自己評価**

事業実施の 妥当性	①	【計画上の位置付け】 事業の目的が上位政策・施策に結び つきますか	A 結びつく B 一部結びつく C 結びつかない	A (現状分析等) 八代市総合計画における施策「便利で快適な生活基盤整備」に基づ いており、県事業である県道改良と市事業である区画整理を一体と して整備する「沿道区画整理型街路事業」を導入し、有効に活用した 事業である。
	②	【市民ニーズ等の状況】 市民ニーズや社会状況の変化によ り、事業の役割が薄れていませんか	A 薄れていない B 少し薄れている C 薄れている	
	③	【市が関与する必要性】 市が事業主体であることは妥当 ですか(国・県・民間と競合していませ んか)	A 妥当である B あまり妥当でない C 妥当でない	
活動内容の 有効性	①	【事業の達成状況】 成果目標の達成状況は順調に推移し ていますか	A 順調である B あまり順調ではない C 順調ではない	A (現状分析等) 交差点改良等の工事が完成したことにより、交通環境の整備につい ては達成している。 また、換地処分に伴う嘱託登記・清算事務業務が円滑に進むよう、 地権者への個別説明を行っている。 平成24年度で事業完了予定であり、事業見直しの余地なし。
	②	【事業内容の見直し】 成果を向上させるため、事業内容を見 直す余地はありますか	A 見直しの余地はない B 検討の余地あり C 見直すべき	
実施方法の 効率性	①	【民間委託等】 民間委託、指定管理者制度の導入な どにより、成果を下げずにコストを削 減することは可能ですか	A できない B 検討の余地あり C 可能である	A (現状分析等) 民間委託や人件費の見直しについては、事業も最終局面を迎えてお り、平成24年度で事業完了のため、見直しの余地なし。 他事業との連携として「沿道区画整理型街路事業」で施行している。 区画整理事業のため、受益者負担として「減歩」を行っている。
	②	【他事業との統合・連携】 目的や形態が類似・関連する事業と の統合・連携によりコストの削減は可 能ですか	A できない B 検討の余地あり C 可能である	
	③	【人件費の見直し】 非常勤職員等による対応その他の方 法により、人件費の削減は可能です か	A できない B 検討の余地あり C 可能である	
	④	【受益者負担の適正化】 受益者負担に見直しの余地はありま すか(引上げ・引下げ・新たな負担・廃 止)	A 見直しの余地はない B 検討の余地あり C 見直すべき	

**(Action) 事務事業の方向性と改革改善**

今後の方向性 (該当欄を●)	<input type="radio"/> 不要(廃止) <input type="radio"/> 民間実施 <input type="radio"/> 市による(民間委託の拡大・市民等との協働等) <input type="radio"/> 市による実施(要改善) <input checked="" type="radio"/> 市による実施(現行どおり) <input type="radio"/> 市による実施(規模拡充)	(今後の方向性の理由) 平成24年度で事業完了。
-------------------	---	-----------------------------

改革改善内容	今後の改革改善の取組と、もたらそうとする効果		改革改善による期待成果																								
			<table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <td align="center" colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td align="center">削減</td> <td align="center">維持</td> <td align="center">増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td align="center">向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td align="center">維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td align="center">低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>					コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下		
		コスト																									
		削減	維持	増加																							
成果	向上																										
	維持																										
	低下																										

外部評価の実施	無	実施年度
---------	---	------

決算審査特別 委員会における 意見等	(委員からの意見等)
--------------------------	------------